

## 壁紙施工要領書

### - ソフトコルク -

#### ■ 特長

---

- ・ソフトコルクは、掲示板用としてつくられた内装材です。バックリングは布裏（メリヤス地）になっています。
- ・特にセロハンテープ等での掲示に対して粘着適性がよく、掲示物のハガレや落下がしにくくなっています。
- ・1.5mmの厚みがありますので、弾力性に富み、ピンホールの復元性が強く画鋸の跡が目立ちにくい商品です。
- ・天然の木質粉を使用していますので、ナチュラル感があります。

#### ■ 下地調整

---

- ①石膏ボード、ベニヤ合板下地の場合
  - ・ボードおよび合板の継目部分をパテ処理し、平滑にしてください。
  - ・釘の頭が出ている場合は、下地面より沈めるよう金槌等で打ち込みます。
- ②モルタル下地の場合
  - ・モルタル表面に付着している砂、ホコリ等を取り除き、シーラーで下地調整をして乾燥させてください。

#### ■ 接着剤

---

- ・でん粉系接着剤にエチレン酢ビ系ボンドを（石膏ボード、ベニヤ合板で約30%、モルタルで約40～50%）混合して、糊：水＝10：6～7程度を目安にし多めに塗布してください。（水分の多い薄い糊の場合、壁紙が糊自体を吸い込んでしまい、接着力が低下します。水分を余分に吸い込むことで伸び切るまでの時間が長くなったり、ふくれの原因にもなります。）

#### ■ オープンタイム

---

- ・接着剤塗布後は、うませ時間は5～10分程度を目安に作業を進めてください。接着剤塗布後、天地方向への縮みがありますので、オープンタイムは長く取らないように注意してください。

## ■施工

---

- ・腰が強く自重のある材料なので、癖がつかず出入隅の納めにやや難点があります。納まりが悪い場合、エチレン酢ビ系ボンドを捨て糊での対応が有効です。(下地によっては四方回りをボンドのみで納めることも有効です。)
- ・ジョイントは重ね裁ち(ダブルカット)で納めるようにしてください。(石膏ボード等の下地の場合、下地面まで切りつけないようにしてください。)突き付けでの糊のはみ出しを防止します。

## ■その他

---

- ・厚みがありますので、比較的下地の不陸は拾いにくい材料です。
- ・Sタックなどの両面テープ使用でも対応できます。